

葛城市コミュニティ・スクールの取組

— 地域とともに進める学校づくり —



マスコットキャラクター 蓮花ちゃん

奈良県 葛城市教育委員会

学校教育課・課長補佐

阪口信哉

新庄小学校 校長

高岡 信

葛城市の概要

①位置 奈良県北西部、大阪府県境に連なる葛城山二上山の東麓に位置。

②市制 旧新庄町と旧當麻町の2町が奈良県内初の合併により新市誕生(平成16年10月1日)

③面積 33.72km²

④人口 37129人

(平成28年7月1日現在)

市内44地区

⑤産業 全国生産量1位 二輪菊



⑥歴史・文化財等

二上山



當麻連座（練供養）



当麻寺



竹内街道



屋敷山公園



本市の**学校教育の方針**

「互いに磨き合う中で心をつなぎながら郷土を愛し未来に向かってたくましく生きる人づくり」をめざして

1. **確かな学び** — 小・中学校交流の授業研究
ICT活用の授業実践、ゲストティーチャー
2. **郷土愛** — 當麻連座、相撲等、伝統的文化との
触れ合い
3. **本物との出会い** — 講演会、夢の教室
スポーツアドバイザー、芸術アドバイザー
4. **ひと・まち・絆**
開かれた学校

これまでの経過

「開かれた学校」をめざす

○学校・地域パートナーシップ事業の展開

「地域は学校の応援団」

- ・平成20～22年度「学校支援地域本部事業」
文部科学省・県教委委託事業 1中学校で実施
- ・平成23～24年度「学校地域連携事業」
文部科学省・県教委促進事業 全小・中学校(7校)で実施
- ・平成25年度～ 「学校・地域パートナーシップ事業」
県教委促進事業 全小・中学校(7校)で実施

○学校・地域パートナーシップ事業活動（例）

☆学校環境の整備

季節の花の種まき、苗の植え付け

☆地域行事への参加

キャンドルナイトや市民花火大会後の掃除

☆食育活動

野菜栽培と収穫後の調理実習

☆家庭科授業での裁縫、ミシンの取扱い

☆菜種油づくり

菜の花の植え付け、刈り取り、油しぼり

☆昔遊び体験や家のお手伝い

おじいさん、おばあさんとの触れ合い

おはじき、羽子板、竹とんぼ、

コマ回し、あやとり等の昔遊び



○コミュニティ・スクールの推進 「地域と共に進める学校作り」

□学校運営協議会の設置

- ・平成25年度 1小学校モデル校に設置（新庄小学校）
- ・平成27年度 全小学校（5校）に設置
- ・平成28年度 全中学校（2校）に設置



○学校運営協議会の活動（例）

「学校支援活動」



「地域こども見守り隊」

- ・ボランティアによる登下校の安全確保活動



「環境整備事業」



『新庄笑楽好』

笑顔いっぱい 楽しさいっぱい 大好きいっぱい

本校の概要

- ・明治9年3月開校 創立140年
- ・一貫した授業改善の研究(国語科 算数科 ICT教育 等)
- ・児童数の増加 平成28年度744名



本校の教育目標

「自ら学ぶ意欲をもち、心身共に豊かで、たくましく生きぬく子どもを育てる」

3つの大好き

- ・学校大好き
- ・なかま大好き
- ・運動大好き



3つの(あ)

- ・元気よく(あ)いさつ
- ・きちんと(あ)とからだづけ
- ・ろうかは(あ)るく

社会全体の教育力の再生

家庭 ・少子化、核家族化
・親子の触れ合いの減少 } 家庭教育力の低下

地域 ・地域の人間関係の希薄
・地域コミュニティの脆弱 } 地域教育力の弱体

学校・地域・家庭が改めて連携



コミュニティ・スクールの展開

葛城市教育委員会作成『家庭学習の手引き』

夢に向かって！確かな学力の定着は学校と家庭の連携から

葛城市では、児童・生徒一人一人の学びを向上させ、確かな学力の定着を目指すことを目標に、全小・中学校が協力して学力向上に取り組んでいます。学力向上をはぐくむ指導の充実にも努めています。学力向上のためには、学びの基礎として、基本的な生活習慣の育成や家庭学習の定着が重要と考えます。そこで、子ども達の学習意欲を高め、家庭学習した。家庭学習を行うことにより、学習への興味や習慣が広がります。また、自ら学ぶ習慣を身につけることにより、様々なことを進んで行う態度が養われます。学校

◆ 互いに磨き合う中で心をつなぎながら、郷土を愛し未来に向かってたくましく生き



葛城市教育スローガン
幼稚園・小学校

読書・あいさつ・わすれず運動

中学校 交わす挨拶・弛まぬ学習

☆保護者に6つのお願い☆

— 家庭学習のよきサポーターとして —

☆ 家族のふれあいを視座に

- ① 毎日学習させましょう！
学校では、各学年に応じた宿題を出しています。学校が休みの日も例外ではありません。家庭学習は毎日続けることが大切です。
- ② 短時間・集中
学力を伸ばすためには、集中が大切。集中して学習に取り組みませましょう。それも短時間集中。10分×学年を目安にがんばるよう、励ましをお願いします！
- ③ テレビを消しましょう！
「ながら勉強」は、集中の音が聞こえるような環境では、子どもは、集中できません。テレビを消しましょう！保護者も消しましょう！静かに学習できる環境を作りましょう。
- ④ 整理・整頓された環境を作りましょう！
テレビの他に漫画やゲームなど気が散るような物が近くにあっては、集中できません。逆に、整理・整頓された部屋や机は、落ち着き、集中できます。
- ⑤ 子どものがんばりを認め、ほめて動かしましょう！
保護者や教師が、子どものがんばりを認め、ほめたり励ましたりすることにより自信が付き、進んで学習しようとする意欲が育ちます。間違いをためるといふことより、アドバイスを心がけましょう。
- ⑥ 規則正しい生活をさせましょう！
家庭学習を毎日決まった時間に行うためには、家庭での生活リズムを整えることが大切です。夜遅くまで勉強して睡眠時間が少ない子よりも、睡眠時間を確保している子の方が成績が良いというデータもあるそうです。
学校でも家庭でも生き生き元気に学習に取り組むために、規則正しい生活をさせましょう！

葛城市が目指す子ども像

- ・あいさつをしっかりとする子。
- ・家庭学習を毎日少しずつ、コツコツする子。
- ・宿題や予習、復習をさっさとする子。
- ・約束を守る子。
- ・本をしっかりと読む子。
- ・話をしっかりと聞く子。

基本的な生活習慣の確立を！

- ・衣、食、住は、何をすることも基本（早寝・早起き・朝ご飯）です。毎日、規則正しい生活を送らせましょう。
- ・よりよい習慣は、学習の基盤となります。
- ・考える力・解決する力を育みましょう！

時々大切さ！

- ・時々、宿題や持ち物の点検をしてください。
- ・時々、学校の様子も聞いてみましょう。
- ・時々、家庭のルールを見直しましょう。
- ・時々、親も自分を見つめてみましょう。

ご家族で
家庭学習を
見守りましょう！！



小・中学校

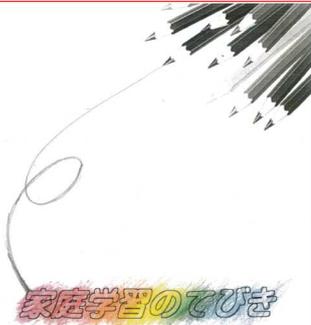
学年
小学校
低学年

小学校
中学年

小学校
高学年

中学生

勉強とともに大切なこと！
宿題を守る
時間を守る



家庭学習のてびき

葛城市教育委員会

学年	学習時間	学習内容	学習の留意点
小学校 低学年	宿題10分 + 音読10分	計算練習10分 + 自分の課題20分 (自主的な学習を積極的に)	・今日の宿題を自分で確かめる ・がんばりをほめる言葉かけ ・興味を引き出し伸ばす働きかけ ・宿題を確かめさせる
小学校 中学年	宿題10分 + 音読10分	計算練習・漢字練習 + 10分 自分の課題 40分 (復習・予習を毎日！)	・自分で計画して学習する働きかけ ・学習内容や態度への励言 ・がんばりを認める言葉かけ ・宿題をやる順番を決める
小学校 高学年	宿題 + 復習・予習60分以上	宿題 + 復習・予習60分以上 + 新聞、ニュース等で、社会の動きをつかむ	・家庭学習の時間が確保されているか把握する ・家庭学習にがんばって取り組んでいる姿は大いにほめる ・何日も学習に意欲がもてないような状況の時には、保護者としてアドバイスする (メリハリのある扱ひ方)

(2) 学校への支援の取組

① 学校環境整備への支援

平成23年度～「学校・地域連携事業」

平成25年度～「学校・地域パートナーシップ」事業

学校・地域パートナーシップ事業

地域ボランティア

コーディネーター

保護者ボランティア



②学習活動への支援

保護者ボランティアや地域ボランティアによる学習活動支援



子ども達の**社会性**や**規範意識**の向上



学習意欲の高まり



(3) 体験活動の取組

①生活科・総合的な学習の取組として体験活動に参加

・本物の学習 ・人との出会い、ふれあい



②学校運営協議会主催『楽農体験塾』の実施

- ・土との触れ合いによる喜び
- ・親子(保護者と子ども)での活動による喜び → 家庭の絆の深まり
- ・子どもや保護者と地域の人との繋がりから生まれる喜び



(4) ボランティア団体による

子ども達の安心・安全な登下校への取組

- ・交通量の多い交差点での立哨
- ・通学の付き添い
- ・青色パトロールカーの巡視→不審者への抑止力
- ・防犯カメラの設置



(5) 家庭や地域に学校のことを知らせる取組

- ・『きらり新庄っ子』(写真を入れたポスター)の掲示
校区内各地区掲示板・公共施設・スーパーマーケットなど
- ・学校だより『笑楽好』の発行
学校行事や各学年の学習活動の様子など



学校運営協議会が起点となって

- 学校・家庭・地域の相互連携のあり方について協議
- 学校・学校教育力支える応援団づくり

社会全体の教育力の向上をめざす

家庭・地域に開かれた学校づくり

家庭・地域に信頼される学校づくり

地域とともにある学校づくり